

スイーツを試食する藤女子大の学生たち



「愛の道」もっとあま〜く

石狩市が観光PRに努めている「あいロード」をスイーツでもり立てたいと、市内の菓子店が試作したスイーツの試食会が、同市花川南の藤女子大花川キャンパスで行われた。



試食会には女子大生ら約100人が参加。配布されたアンケート用紙に「焼き菓子の見た目が悪いので改善した方がよい」「色々なお菓子が食べられて幸せ」などの意見を寄せた。

試作した「ボンヌール」（花川南5）の横田智嗣社長（39）は「酸味が強すぎる

スイーツ試作、学生が味見 石狩

市は「恋人の聖地」とされる「厚田公園展望台」（厚田区）やハート形モニュメントのある「ふるさと公園」（浜益区）をつなぐ国道231号の愛称を「あいロード」としている。

スイーツの試作品は、若い女性やカップルを引きつけようと、菓子店3店が作製した。試食会に出されたのは「メロン味のゼリー・ムース」「マンゴーのロールケーキ」「抹茶のムース」など。写真もハート形を

かなと思ったら、女子大生には好評で勉強になった。今後、アンケート結果をじっくり読んでスイーツを完成させたいと話していた。スイーツは石狩らしい名前も付けて6月に発売する予定だ。